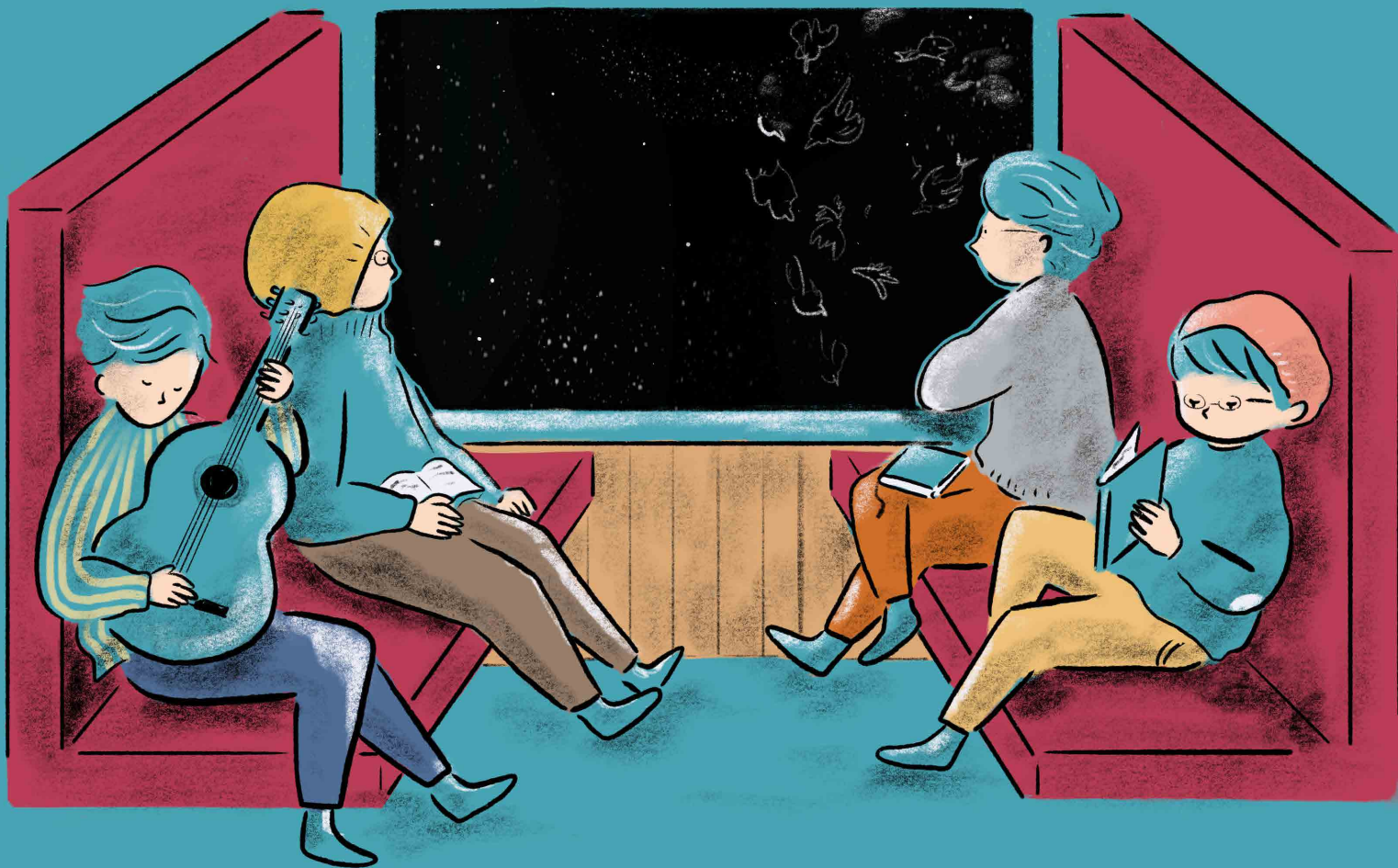


朗読劇

銀河鉄道の夜



古川日出男 管啓次郎 小島ケイタニーラブ 柴田元幸

2017 年 12 月 16 日 [土] 開場 16 : 30 開演 17 : 00

八戸市文化教養センター 南部会館 / 要予約 (詳細は裏面へ)

入場
無料

みんなをのせてレールをのばして、どこまでも。

宮澤賢治の不朽の名作を小説家・古川日出男さんがオリジナル脚本に仕上げた朗読劇「銀河鉄道の夜」が誕生したのは、2011年の聖夜のこと。古川さん自身の朗読に、音楽家・小島ケイタニーラブさんの音楽と歌、詩人・エッセイスト管啓次郎さんの書き下ろしの詩、そして翻訳家・柴田元幸さんのバイリンガル朗読が加わり、まったく新しい「賢治」の世界が生まれました。

あれから6年。銀河鉄道は、朗読劇とそれを彩る宮澤賢治の詩やさまざまなテキストの朗読、音楽や映像とともに、東京をはじめ、東北（住田町、大船渡、南三陸、仙台、福島、喜多方、郡山）、西日本（京都、高知、大阪）へとレールをのばし全国20か所をまわってきました。

——この冬、銀河鉄道が八戸を走ります。

「小説家」「詩人」「音楽家」「翻訳家」による物語と歌と詩が交錯し、夜空の星と川面のきらめきがひとつになる奇跡の世界。時空をこえてレールをのばすこの列車に、どうぞご乗車ください。

こんなふうに考えてもらいたいです。もしも、あなたが列車に乗っていて、そこに親友や見ず知らずの人やらが何人も同乗していて、その彼らが、みな、死んでしまっていると気づいたら、あなたはどんなふうに声をかけるか、と。そして、そう考える時に、あなたの名前はジョバンニとなります。あなたは、八戸にいるジョバンニです。「銀河鉄道の夜」の主人公です。

古川日出男



photo by 朝岡英輔

illustration by もりはなこ

出演者プロフィール

古川日出男（ふるかわ・ひでお）

1966年生まれ。小説家。主な著書に『馬たちよ、それでも光は無垢で』（新潮社）、『LOVE』（新潮文庫、三島由紀夫賞）、『ベルカ、吠えないのか？』（文春文庫）、『アラビアの夜の種族』（角川文庫、日本推理作家協会賞・日本SF大賞）、『聖家族』（新潮文庫）、『南無ロックンロール二十一部経』（河出書房新社、鮭児文学賞）、『女たち三百人の裏切りの書』（新潮社、野間文芸新人賞・読売文学賞）。戯曲に『冬眠する熊に添い寝してごらん』（新潮社、上演版演出・蜷川幸雄）、現代語訳に『平家物語』（河出書房新社）。最新刊は『非常出口の音楽』（河出書房新社）。

管啓次郎（すが・けいじろう）

<http://monpaysnatal.blogspot.jp>

1958年生まれ。詩人、比較文学者、明治大学教授。主な著書に『コロンブスの犬』『（河出文庫）、『斜線の旅』（インスクリプト、読売文学賞）、『野生哲学 アメリカ・インディアンに学ぶ』（小池桂一との共著、講談社現代新書）など。2011年、野崎歓とともに『ろうそくの炎がささやく言葉』（勁草書房）を編集、『チェルノブイリ家族の帰る場所』（朝日出版社）翻訳。詩集に、『Agend' Ars』4部作（左右社）。最近の訳書に、ル・クレジオ『ラガ 見えない大陸への接近』（岩波書店）、エイミー・ベンダー『レモンケーキの独特なさびしさ』（角川書店）。

小島ケイタニーラブ（こじま・けいたにーらぶ）<http://www.keitaney.com>

1980年生まれ。音楽家。バンド「ANIMA」でデビュー後、2012年、弾き語り作品『小島敬太』（WEATHER/HEADZ）を発表。以降、台湾アミ族音楽祭、シンガポール作家祭、ASEAN 文芸フェスなど海外でのライブパフォーマンスも積極的に行っている。2016年、アルバム「It's a cry run.」（スイッチ・パブリッシング / Rainy Day Records）をリリース。同年12月より「NHK みんなのうた」に楽曲「毛布の日」を書き下ろし。その他、歌手として、日テレ・読売テレビ系列「遠くへ行きたい」主題歌やミスタードーナツ CM『ドレミの歌』の歌唱など多数。

柴田元幸（しばた・もとゆき）

1954年生まれ。翻訳家。文芸誌「MONKEY」編集長。訳書にポール・オースター、ステイヴン・ミルハウザー、レベッカ・ブラウン、トマス・ピンチョン、エドワード・ゴーリー、スチュアート・ダイベック、ステイヴ・エリクソンなど多数の現代アメリカ作家を翻訳。最近の訳書にステイヴン・ミルハウザー『木に登る王』、ナサニエル・ウエスト『いなごの日／クール・ミリオン』（新潮文庫）など。

【関連書籍】

ミグラード「朗読劇『銀河鉄道の夜』
（勁草書房）

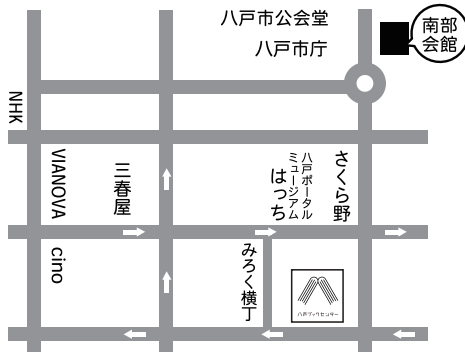
古川日出男さんによる朗読劇「銀河鉄道の夜」脚本を書籍化。脚本に伴走する柴田元幸さん、管啓次郎さんの書き下ろし小説と小島ケイタニーラブさんの楽曲を収録した永久保存版。



※イベント当日は、関連書籍の販売をいたします。イベント終了後には出演者によるサイン会も行います。

イベントのご参加には予約が必要です。
お申込み受付は、11月16日（木）より開始いたします。

会場（南部会館）案内図



お申込みは八戸ブックセンターカウンター・電話・ウェブサイトで

TEL 0178-20-8368

WEB



八戸ブックセンター

〒031-0033 青森県八戸市六日町16番地2 Garden Terrace 1階

<https://8book.jp/> 開館時間：11:00～20:00

休館日：毎週火曜日（祝日の場合はその翌平日）、1/1、および12/29～12/31

facebook @hachinohebookcenter

twitter @hachibookcenter